

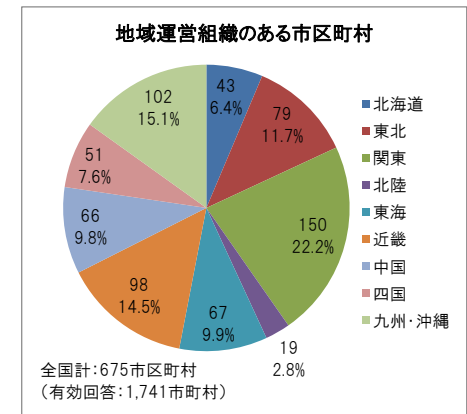
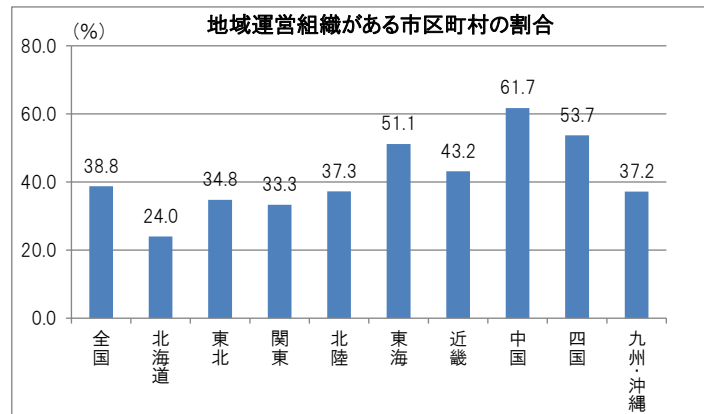
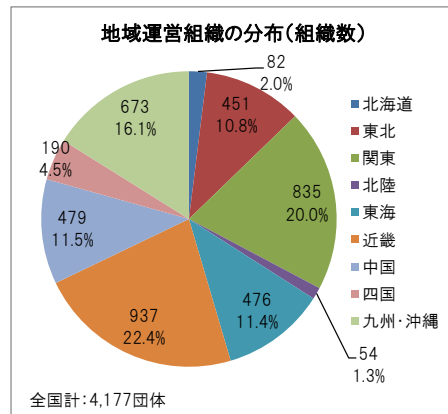
# 地域運営組織の実態

## 地域運営組織とは

地域の生活や暮らしを守るため、地域で暮らす人々が中心となって形成され、地域内の様々な関係主体が参加する協議組織が定めた地域経営の指針に基づき、地域課題の解決に向けた取り組みを持続的に実践する組織

## 活動実態

- 組織数：4,177組織（675市町村） ※地域運営組織が存在しない市町村でも約87%が必要性を認識
- 活動範囲：主に小学校区の範囲で活動
- 組織形態：約87%が法人格を持たない任意団体、次いでNPO法人が約6%
- 活動拠点：約90%が拠点を有しており、このうち約69%が公共施設を使用
- 活動内容：高齢者交流サービス、声かけ・見守りサービス、体験交流事業、公的施設の維持管理など多様
- 収入源：市町村からの補助金、構成員からの会費、公的施設の指定管理料、利用者からの利用料など
- 課題：人材（担い手、リーダー、事務局）の不足、地域住民の当事者意識の不足、活動資金の不足など



※平成29年度 総務省調査（全市区町村対象 1,741市区町村回答）

# 地域運営組織の形成及び持続的な運営に関する調査研究事業

## 背景

「まち・ひと・しごと総合戦略（2017年改訂版）」では、地域課題解決のための持続的な取組体制の確立に向け、地域運営組織を形成することが重要であるとの方針が示されるとともに、平成32年（2020年）までにおいて達成すべき重要業績評価指標（KPI）の一つとして、「住民の活動組織（地域運営組織）の形成数：5,000団体を目指す」ことが明記されている。

## これまでの取組

- 平成25年度から、地域運営組織に関する先進事例を体系的に整理・提供するなど、地域運営組織の健全かつ持続的な活動を確保するための方策について調査研究を実施。
- 地域運営組織の形成については、平成27年度報告書で「地域づくりワークショップ」の実施が有効であることを指摘。
- 平成28年度は、今後さらに各地で地域運営組織の形成が進むことが予想される中、地域運営組織の形成及び持続的な運営に資する「研修用テキスト」を作成。

これまでの事例調査に加え、研究会委員がアドバイザーとして、地域運営組織の形成をめざす地域においてアドバイスを行う「アドバイザー（委員）派遣」を実施し、地域運営組織の形成に係る課題等について検討。

## 今年度の事業の全体像

### アドバイザー（委員）派遣

- 地域運営組織の形成に係る課題や外部人材活用の有効性等について、具体的な事例を通して検討
- 地域運営組織の形成に取り組む地域に研究会委員をアドバイザーとして派遣

### 事例調査

- 組織形成や持続的運営の要因、及び地域課題等を調査
- 興味深い取組等を行っている地域 運営組織及び当該組織の活動地域の地方公共団体に対しヒアリング

### 地域運営組織の形成に係る課題等

- 5回にわたる研究会での議論を経てとりまとめ
  - ・「形成」に関する分析（平成28年度研修用テキストの「知る」・「かたちづくる」に該当）
  - ・「持続的な運営」に関する分析（同「動いてみる」・「持続・発展させる」に該当）

# 平成29年度事業のまとめ

○地域運営組織を形成していく上では、地域住民が地域運営組織の必要性を認識し、当事者意識を持つことが重要であるとともに、持続的な運営を可能にする組織体制づくりが求められる。

<住民> 地域内の様々な活動への参加意欲のある住民を中心として地域運営組織の形成に向けた協議の場を設けることが重要

<行政> 地域づくりに対する姿勢や地域住民等との協働に関するビジョン等を示し、当該ビジョン等に基づき、地域運営組織の形成及び運営に係る支援措置等を明確に示すことが必要

○地域運営組織の形成に当たっては、地域内の様々な関係主体が参加するワークショップの手法を取り入れることが有効であることに加えて、**必要に応じて外部人材を活用することで、以下の効果が期待される**

## ①当事者意識の醸成

- データを活用して地域の将来についての認識を共有。
- 外部人材が有する豊富な事例の紹介。

## ②客観的立場からの代弁

- 場合によっては、外部人材が第三者の視点から地域運営組織の必要性などを説明することが効果的。

## ③事業イメージを醸成させる企画の実施

- 外部人材とともに行うフィールドワークにより、地域の魅力や課題を新たに発見。
- 課題解決の方向性と地域の魅力の活用方法を体感。

## ④これまでの活動の振り返りと青写真の検討

- 既存団体の組織概要・活動上の課題を振り返り、組織が抱えやすい課題と対処法を外部人材とともに検討・共有。
- 検討結果を踏まえ、新たな地域運営組織の青写真を検討。

## ⑤組織の人材育成

- ワークショップの「準備の進め方」の指導。
- ワークショップ前後の打合せ・反省会を通して、将来のリーダー候補人材を育成。

**地域住民と行政が協働しながら、必要に応じて外部人材を効果的に活用することで、地域運営組織の形成と持続的な運営の実現に近づくということを確認**